

## 1. 地域包括支援センターブランチの報告について



加賀市健康福祉部長寿課

平成 27 年 8 月 27 日



## 1. 地域包括支援センターブランチの設置

### ブランチの主たる業務

○地域の身近な窓口として基幹型地域包括支援センター（直営）につなぐこと

【事業内容】 地区の高齢者の個別相談窓口、支援、個別の初期相談  
個別の地域ケア会議等

【機能】 24時間365日の対応、必要時の訪問、緊急宿泊対応可能

## 2. 地域福祉コーディネーターの設置

### 地域福祉コーディネーターの主たる活動内容

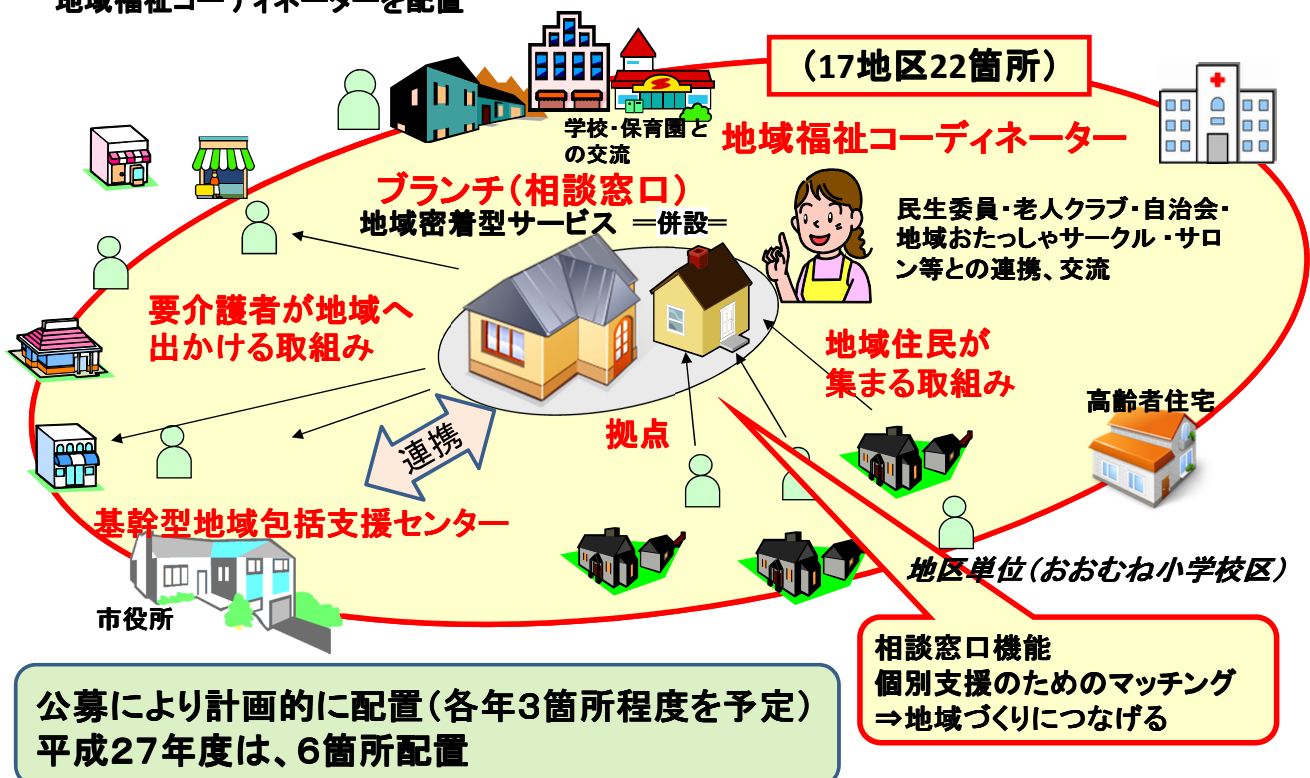
○友人、ご近所、世話焼さん、地域団体等の担い手とのコーディネートや個の支援を続けることで地域づくりに繋げること

【事業内容】 地域資源の把握、支援、開発、関係者間の情報共有  
地域ケア会議、交流活動の場、啓発活動

【機能】 高齢者と地域資源をマッチングするためのコーディネート機能  
地域の地域福祉活動拠点等後方支援

## 3. 包括相談窓口・地域福祉コーディネーター設置の事業イメージ

地域包括支援センターの相談窓口（包括ブランチ）を地域密着型サービス事業所等に設置し、地域福祉コーディネーターを配置



平成27年度加賀市地域包括支援センターブランチ及び地域福祉コーディネーター  
業務委託法人選定会(第2回)

<開催日> 平成27年8月13日 9時30分～13時  
加賀市役所 別館304会議室

<応募地区> 大聖寺、山代、山中(山中温泉、西谷、東谷)、動橋、橋立

<選定結果>

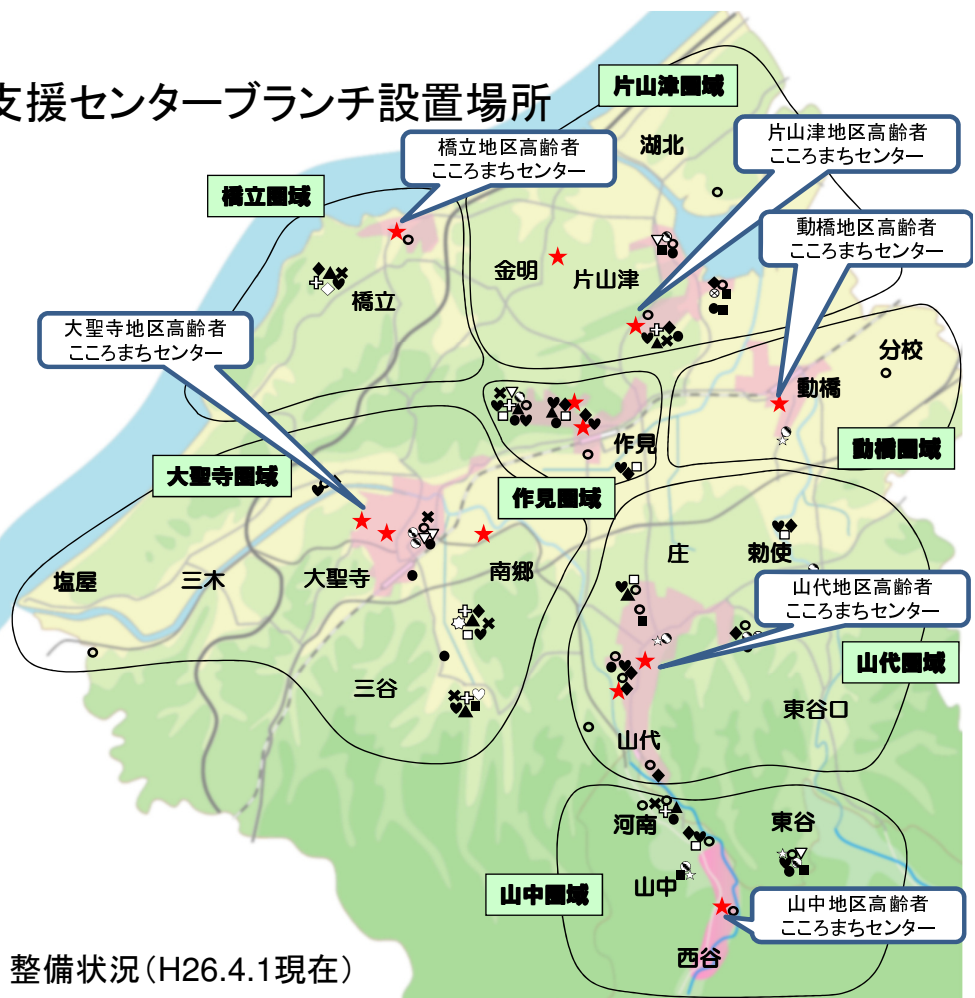
地区名	法人名	合計点	平均点	講評
大聖寺	医療法人社団 慈豊会	446	63.7	・社会資源との具体的な連携に今後期待したい。 ・申請内容に具体性が少なかった。今後は誰が見ても分かるよう文書化をすることが重要と思われる。
山代	社会福祉法人 篤豊会	482	68.9	・ラジオ体操から発展した取り組みに期待したい。 ・同法人のモデル事業を活かしている。 ・職員配置上の今後の体制がどうなるか。
山中	社会福祉法人 鶴寿会	492	70.3	・地域連携については前向きに考えられている。 ・すでに具体的な創意工夫の提案に期待したい。
動橋	社会福祉法人 篤豊会	492	70.3	・コーディネーターが管理者とは別体制となっている。 ・モデル事業の実績がある。 ・地域に入り込み支援する取り組み意欲がある。
橋立	社会福祉法人 共友会	526	75.1	・職員配置はよく考えられている。 ・苦情対応等体制が考えられている。 ・個別ごとの取り組み姿勢が感じられる。

<総評>

- ・地区単位の公的な相談窓口として機能するように、今後は市の育成も含め進めていってほしい。
- ・地域包括ケアシステムの構築のためにも理念や考え方をいかに具体化していくか期待したい。
- ・何を記載すべきか、市側がもう少し記載のポイントを提示したほうがよいのではないかと。

平成27年度  
加賀市地域包括支援センターブランチ設置場所

サービス種別	記号
訪問介護	◆
訪問入浴介護	☆
訪問看護	□
訪問リハビリテーション	♡
通所介護	○
通所リハビリテーション	▲
短期入所生活介護	◎
短期入所療養介護	✕
特定施設	⊗
居宅介護支援	♥
介護老人福祉施設	▽
介護老人保健施設	+
小規模多機能型居宅介護	★
地域密着型介護老人福祉施設	☆
認知症対応型共同生活介護	●
認知症対応型通所介護	■
定期巡回随時対応型	◇



<今後のスケジュール予定>

内 容	日 程
第2次応募書類の受付 (橋立、動橋、大聖寺、山代、山中地区)	6月17日(水)～7月31日(金)
選定会(書面審査)	8月13日(木)
選定会内示	8月13日以降
高齢者分科会報告 (地域包括支援センター運営協議会)	8月27日(木)
受託候補者の決定	8月27日付け通知
連絡会・研修等開始(契約開始)	9月 4日 第1回連絡会 9月17日～ 第1回研修会 9月18日 第2回連絡会
各種関係機関・団体への周知 (まちづくり推進協議会・区長会・民生委員・児童 委員協議会・地域福祉部会等)	(基幹型包括中心に周知) 9月～
本業務開始 ・基本チェックリストハイリスク者訪問 ・基幹型包括職員と同行訪問 ・地区内各種団体へのあいさつ、周知、情報収集 ・地区内実態把握	10月～